

事務事業評価の評価結果について（平成28年度の事業に対する評価）

選挙管理委員会事務局

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成28年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成29年度以降の事業の方向性	所見
選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会関係事業	公職選挙法等に基づき、適正な選挙の管理執行に努めるため、選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製などを行います。	法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	委員会開催は定時開催で毎月1回、選挙人名簿の定時登録は年4回（6、9、12、3月）ですが、執行される様々な選挙により必要に応じて臨時的に開催、登録するもので、具体的な目標値はありません。			法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	各種選挙の執行、選挙人名簿の登録等を行うために法令に基づき、必要不可欠な議案審議がなされました。	4	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、法に基づき滞りなく行うことができました。	現状維持	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、滞りなく行うことができました。 また、投票区の再編について、引き続き調査、検討を進めるとともに、投票機会の拡充の考察も進めていきます。
選挙管理委員会事務局	選挙啓発事業	市民に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、選挙啓発に係る諸事業を実施します。	「白バラ講演会」への参加者数	市民の政治意識、選挙意識の高揚がどれだけ図れたかを見るため、講演会の参加者数を指標としました。	400人	430人		参加者数が今後も目標値を超えられるように市民の政治・選挙への関心を引き出す機会を効果的に提供できる事業を継続的に行っていきます。	3	「白バラ講演会」は、開催日を従前の平日から土曜日に変更したことにより新たな参加希望者の掘り起こしにつながり、例年以上の参加者を得られましたが、来場者の年齢は9割が60歳以上となる現状でした。 一方で、選挙権年齢の引き下げを受け、三重県選挙管理委員会事務局や津市教育委員会事務局と連携して、市内中学校における模擬投票の実施等の啓発事業にも取り組みました。 また、駅頭啓発活動等も実施し、各種啓発事業を通じて選挙人への政治意識・選挙意識の高揚を図ることができました。 引き続き選挙人の政治意識、選挙意識の高揚が一層図られるよう取組を進めます。	現状維持	白バラ講演会の開催日を従来平日から土曜日に変更し、新たな参加者の掘り起こしを図りました。 また、白バラクイズの広報紙への登載や駅頭啓発活動を通じて、政治意識・選挙意識の高揚を図ることができました。 選挙権年齢の引き下げを踏まえ、三重県選挙管理委員会事務局や津市教育委員会と連携して、市内の中学校や高等学校における模擬投票の実施等、啓発活動にも取り組みました。 これらの活動を通じて、市民の政治意識・選挙意識の高揚を図っていきます。